



運動会カウントダウン

運動会まで、練習できる日数もあと4日となりました。朝から代表リレーの練習や、応援団の練習など、少しずつ運動会に向けての気持ちが高まってきています。朝から応援の練習が教室から聞こえてきましたので、覗きに行くと、6年生が下級生に、ジェスチャーを交えながら丁寧に応援の仕方を教えていました。6年生の真剣な姿勢に下級生もまた一生懸命に応えようとしていました。運動会に向けて、異学年が繋がっていく姿をみて、帯西グリーンの心が育っているのを感じました。

2時間目の全体練習2回目は、開会式と代表リレー・応援団の練習をしました。開



はためく様々な学級旗

会式の中で、それぞれの学級から学級旗が登場しました。学級旗とは、学級の目標を象徴するものを旗に表し、その目標に向かって学級のみんなの心を一つにするための旗です。運動会当日、お子さんの所属する学級の旗をご覧になられて、どんな意味があるのかを会話の中の一つにするといいかもしれませんね。

可愛い来客



3時間目に校長室で仕事をしていると、ドアをノックする音が聞こえてきました。ドアが開くと、1年生が、そこに立っていました。理由を尋ねると、生活科で取り組んでいる、学校探検の一つに、校長室を選んで来たということでした。校長室には、毎日来客が絶えません。地域の諸団体の方々、PTA 役員の方、業者、教育関連者、職員…。今日は、小さな来客に思わず微笑んでし

まいました。一年生の皆さんから、「3つ質問があります。一つ目は、校長先生はどんなお仕事をされていますか。二つ目は、校長室にはどんな大切なものがありますか。三つ目は、校長室のおすすめの物を教えてください。」という質問を受けました。質問に答えると、「ありがとうございました。」ときちんとお礼も言うことができました。

この時期の一年生の子供たちは、校内の初めて目にする施設や遊具に対して旺盛な好奇心をもっています。それらを使ったり、遊んだりする中で、いろいろな発見をしたり、友達が増えたりして、学校は楽しいところだと感じ始めているようです。一年生にとっては、学校についてまだまだ知らないことがたくさんあります。瑞々しい好奇心でどんどん学校の不思議を発見して行って、楽しく安心して学習や生活ができるようになることを願っています。